

口腔の役割

日常生活において、私達は健康であればあるほど、口腔の役割を実感する事はほとんどありません。

しかし、口腔の機能が失われると、どういふことが起こるでしょうか？

口腔には私達が普段気づかない、多くの重要な役割があります。それらを列挙すると・・・

- ✦ 咀嚼(そしゃく: 食物を噛み、食べやすくする)
 - ✦ 摂食(せつしょく: 食事を摂る)
 - ✦ 嚥下(えんげ: 水や食物を飲み込む)
 - ✦ 顔貌の形成(口元の形で顔の表情を作る・感情表現をする)
 - ✦ 異物の認識と排除(鋭敏な口内の感覚で異物を認識する)
 - ✦ 平衡感覚の維持(噛み合わせにより平衡感覚を保持する)
 - ✦ 味覚(飲食可能かの判断及び摂食を楽しむ)
 - ✦ 構音(こうおん)・発音(言葉を発する、口笛を吹く)
 - ✦ 消化(唾液中のアミラーゼによるデンプンの分解)
 - ✦ 免疫物質の分泌(唾液中の免疫物質による殺菌、抗菌作用)
 - ✦ 脳への刺激(咀嚼運動による脳への刺激)
 - ✦ 呼吸(鼻とともに、空気を取り入れ、排出する)
 - ✦ 力の発生(食いしばりにより瞬間的な力を出す)
 - ✦ ストレスの発散(歯ぎしり)
- などです。



口腔の役割をよくみてみると、生命維持とコミュニケーションなど社会生活を送る上で大きな役割を果たしていることがわかります。以上の働きが一つでも欠けると、人間としての生活に大きな影響を及ぼします。健康を維持する上で、口腔ケアがいかに重要かということがわかります。

口腔機能の一つでも低下させたまま放置することは、生きることの質を低下させたままであることとなります。

口腔の役割を保つためには・・・

まずは適切なブラッシングが重要です。歯だけでなく、舌や義歯なども含めて清潔に保つようにします。歯石や虫歯や欠損がある場合は、早めに歯科医院で治療を受けましょう。

1本の虫歯でも放置すると重篤な炎症に至る場合があります。また欠損は歯並びの異常や顎関節(かくかんせつ)の異常を来す場合があります。その他、小さな口内炎など、ちょっとしたことでも速やかに診察を受けることをお勧めします。個々に合った治療を行った後は、適切なブラッシングを行い、歯科医院での定期的なメンテナンスを受けましょう。

認知症の患者さんにおいては、本人が訴えることのできない障害に対して、周囲のスタッフ・家族の方々が十分なフォローを行うことが重要です。

【歯科口腔外科診療部長 今井 正之】

